

座 長 挨拶

【H28. 6. 14 (火) 第 11 回北陸地域連携プラットフォーム】

開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

本年2月に開催した第9回北陸地域連携プラットフォームでは、地方創生の最近の動きに加え、茶道を題材として伝統文化を、そして、4月の第10回では、観光やDMOについて意見交換を行い、情報発信や広域連携の重要性を再認識したところであります。

本日は、第4次産業革命とも呼ぶべき、I o T、ビッグデータ、ロボット、人工知能（A I）などをテーマに、意見交換を行うこととしております。

ものづくり王国と言われる北陸地域にとっては、労働生産性の向上、サービスの向上、そして人手不足の解消は重要な課題であります。I o TやA Iがもたらす変革は、これらの課題に対して解決策を与え得るものであると考えられます。

さらに、I o TやA Iは、ソフトウェアやサービスの面において新たな価値を創造する、すなわち、イノベーションを起こし得るものであると確信しております。

それぞれの地域の将来は、地域で育まれた伝統、文化、価値観、地域資源などの下で、地域自身が考え、議論し、選択することにより、生き活きとした特色ある地域を創生していかねばなりません。

メンバーの皆様には、本日も、積極的・活発な意見交換をお願いいたします。

以上